

7. 計画の推進

7-1 定量的な目標値等の設定

立地適正化計画に基づき推進する各種の誘導施策の効果を把握するため、「都市機能の誘導」、「交通ネットワークの確保」、「居住の誘導」、「財政」の4つの観点から、評価指標と目標値を設定します。

なお、「防災・減災」に関する評価指標と目標値は、防災指針において検討しています。

7-1-1 都市機能に関する評価指標と目標値

都市機能誘導に関する施策の効果を把握、評価するにあたり、都市機能誘導区域における誘導施設の立地数を評価指標として設定し、目標値は以下のとおり設定しました。

表 7-1 都市機能誘導に関する評価指標・目標値

評価指標	基準値	目標値
	令和8年(2026年)度	令和28年(2046年)度
誘導施設の立地数	14施設	17施設

<目標値の考え方>

都市機能誘導区域は、行政、福祉、商業等の町民が利用する様々な生活サービスが一定程度立地する拠点としての役割を担っています。

将来の人口動向や、JR新駅～JR原水駅周辺における市街地拡大を踏まえると、都市機能が分散することなく、都市機能誘導区域内において集積を維持、強化されることが重要です。

このため、都市機能誘導区域内への誘導施設の立地を促進することを基本とし、定量的な指標として誘導施設の立地数を設定します。

目標値は、現状と比較して約20%の増加を目指すものとします。

7-1-2 交通ネットワークに関する評価指標と目標値

交通ネットワークに関する施策の効果を把握、評価するにあたっては、立地適正化計画と「菊陽町地域公共交通計画」との連携を図るため、「菊陽町地域公共交通計画」において評価指標として設定されている公共交通の利用者数を評価指標として設定し、目標値についても「菊陽町地域公共交通計画」の考え方の整合を図り、以下のとおり設定しました。

表 7-2 都市機能誘導に関する評価指標・目標値

評価指標		基準値	目標値
		令和 6 年(2024 年)度	令和 11 年(2046 年)度
公共交通の利用者数	JR	4,638 人/日 (R5)	5,400 人/日 (R10)
	路線バス	392,609 人/年度 (R5)	392,700 人/年度以上 (R10)
	巡回バス	33,666 人/年度 (R5)	37,800 人/年度 (R10)
	乗合タクシー	2,622 人/年度 (R5)	4,500 人/年度 (R10)
	セミコン通勤バス	268,897 人/年度 (R5)	400,000 人/年度 (R10)

<目標値の考え方>

「菊陽町地域公共交通計画」との整合を図ります。

7-1-3 居住誘導に関する評価指標と目標値

居住誘導に関する施策の効果を把握、評価するにあたり、居住誘導区域の人口密度を評価指標として設定し、目標値は以下のとおり設定しました。

表 7-3 居住誘導に関する評価指標・目標値

評価指標	基準値	目標値
	令和 2 年(2020 年)度	令和 28 年(2046 年)度
居住誘導区域の人口密度	45.2 人/ha	45.2 人/ha 以上

<目標値の考え方>

菊陽町の人口は、今後も増加傾向が見込まれるものの、令和 27 年（2045 年）をピークに減少に転じる見通しです。現在、町内の市街地は人口密度が比較的高く、一定の人口集積を保持している状況にあり、令和 8 年に市街化区域の編入を実施したことで、市街地の拡大も進んでいます。将来にわたって現在の生活サービス機能を維持していくためには、こうした人口集積を維持することが重要です。

このため、既に一定の人口集積がある居住誘導区域の人口密度を維持することを目標として、定量的な目標値については、基準値の維持を設定します。

7-1-4 財政に関する評価指標と目標値

財政に関する施策の効果を把握、評価するにあたり、実質公債費比率を評価指標として設定し、目標値は以下のとおり設定しました。

表 7-4 財政に関する評価指標・目標値

評価指標	基準値	目標値
	令和 2 年(2020 年)度	令和 28 年(2046 年)度
実質公債費比率	8.2%	7.0%以内

<目標値の考え方>

「菊陽町中期財政計画（R7～R11）」との整合を図ります。

7-2 施策の達成状況に関する評価方法の検討

立地適正化計画については、公表後概ね 5 年ごとに計画に記載された施策・事業の進捗状況を把握し、社会情勢の変化や計画内容に関する調査・分析によって再評価を行い、計画の妥当性を検討することが望ましいです。

また、計画推進にあたり、策定後 5 年ごとに計画内容を確認し、目標達成状況や施策の実施状況等を把握した上で、必要に応じて計画の見直しを行います。



図 7-1 計画の進行管理(PDCA サイクル)